

'93 一般・特別會計 産業建設委員會所管 修正豫算案

豫 備 審 査 報 告

1992 年 12 月 7 日

産 業 建 設 委 員 會

1. 回 附 案 件 : '93년 修正 豫算案

가. 一 般 會 計 : 歲 出

나. 特 別 會 計 : 歲入 및 歲出

2. 審 査 經 過

가. 提出日字 및 提出者 : 1992. 12. 7. 大田直轄市長

나. 回 附 日 字 : 1992. 12. 7

다. 上 程 日 字 : 第17回 大田直轄市 議會 (定期會)

第9次 産業建設委員會(1992. 12. 7)

上程, 質疑, 審議

(建設住宅局, 上水道事業本部,
綜合建設本部)

3. 産業 建設 委員會 所管 修正 豫算案 規模

가. 一般 會計

○ 性質別 歲出 規模

(單位：千圓)

性 質 別		修 正 豫 算 案		'93 豫 算 案		增 △ 減	
		金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	%
計		78,512,963	100	77,331,963	100	1,181,000	1.5
基 本 的 經 費		8,885,761	11.3	8,885,761	11.5	-	-
	・ 人 件 費	6,113,672	7.8	6,113,672	7.9	-	-
	・ 官署 運營費	2,639,024	3.4	2,639,024	3.4	-	-
	・ 基本 經常費	133,065	0.1	133,065	0.2	-	-
投 資 費		67,599,466	86.1	66,418,466	85.9	1,181,000	1.8
	・ 經常 事業費	2,035,722	2.6	2,035,722	2.6	-	-
	・ 主要 事業費	65,563,744	83.5	64,382,744	83.3	1,181,000	1.8
其 他 經 費		2,027,736	2.6	2,027,736	2.6	-	-

○ 部署別 歳出 規模

(單位 : 千圓)

部 署 別	修 正 豫 算 案		'93 豫 算 案		増 △ 減	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	%
計	78,512,963	100	77,331,963	100	1,181,000	1.5
地 域 經 済 局	6,945,259	8.8	6,945,259	9.0	-	-
交 通 観 光 局	5,588,303	7.1	5,588,303	7.2	-	-
都 市 計 劃 局	1,563,768	2.0	1,563,768	2.0	-	-
建 設 住 宅 局	23,303,821	29.7	22,622,821	29.3	681,000	3.0
綜 合 建 設 本 部	39,561,978	50.4	39,061,978	50.5	500,000	1.3
農 村 指 導 所	1,549,834	2.0	1,549,834	2.0	-	-

4. 特別會計

(單位:千圓)

會計別		修正豫算案		'93 豫算案		増△減	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	%
計		325,813,000	100	326,063,000	100	△250,000	-
公 企 業	小計	274,373,000	84.2	274,623,000	84.2	△250,000	△0.1
	上水道事業	58,450,000	17.9	58,700,000	18.0	△250,000	△0.4
	下水道事業	20,995,000	6.5	20,995,000	6.4	-	-
	公營開發事業	194,928,000	59.8	194,928,000	59.8	-	-
其 他	小計	51,440,000	15.8	51,440,000	15.8	-	-
	住宅事業	29,703,000	9.1	29,703,000	9.1	-	-
	都市交通事業	7,472,000	2.3	7,472,000	2.3	-	-
	工業團地	1,942,000	0.6	1,942,000	0.6	-	-
	專門研究團地	3,303,000	1.0	3,303,000	1.0	-	-
	土地區劃整理	9,020,000	2.8	9,020,000	2.8	-	-

4. 專門委員 檢討報告의 要旨

(專門委員 : 鄭 今 弼)

- '93 大田直轄市 豫算案의 主要 修正 內譯은 歲入增加에서 基因된 바, 一般會計에 있어서 地方交付稅 28億 5,500萬원과 國庫補

助金 6,400萬원이 增額되었으며, 特別會計는 地域開發基金에서 164億 5,000萬원이 增額되어 修正됨.

- 産業建設委員會 所管 修正 豫算案 一般會計 歲出 豫算案의 性質別 內譯을 보면, 主要事業費에서 11億 8,100萬원이 增額된 바,

建設住宅局의 低所得層 住居環境改善 事業費가 地方交付稅 增額에 따라 6億 8,100萬원이 增額되었으며, 綜合建設本部의 西部幹

線 道路 開設 事業費가 當初 30億원이었으나, 5億원이 增額 計上됨.

- 特別會計 修正 豫算案은 上水道事業 公企業 特別會計 歲入 豫算案 內譯을 보면, 當初 地域開發基金 借入金 100億원중에서 8億

4,000萬원이 減額되고 土地 管理 및 地域 均衡 開發 資金 借入金 이 50億원이 計上되었으나, 5億 9,000萬원이 增額된 結果 總

2億 5,000萬원을 減額 修正하였고, 歲出 內譯은 歲入의 減額에 따라 月坪淨水場 第 2段階 施設 工事費에서 2億 5,000萬원을 減

額 修正한 事項이외에 特異한 事項은 없으며, 그 밖의 特別會計는 修正 內譯이 없음.

5. 質疑 答辯 및 討論要旨

○ 質疑 및 答辯 要旨

質 疑 要 旨	答 辯 要 旨
<p>< 건설주택국 ></p> <p>○ 건설주택국에 681,000천원을 증액한 사유는</p> <p>< 종합건설본부 ></p> <p>○ 종합건설본부 소관에 5억원이 증액되었는데 재원은</p> <p>○ 교부세는 공문으로 시달되었는가</p>	<p>○ 주거 환경 개선 사업비는 국고에서 일부 지원되므로 내무부에서 증액 내시워.</p> <p>○ 지방 양여금으로 내무부에서 내시된 사항임.</p> <p>○ 전화로 확인한 사항이지만, 내무부에서 금일 확정 공문을 발송하였다 함.</p>

○ 討 論 要 旨 : 없 음

6. 審 査 結 果

가. 歲 入 豫 算 : 原案대로 議決

나. 歲 出 豫 算 : 原案대로 議決

7. 小委員會 審査報告의 要旨 : 없 음

8. 少數 意見의 要旨 : 없 음

9. 其他 必要한 事項 : 없 음